

第29回全国救急隊員シンポジウム開催プログラム

メインテーマ：救急救命士制度発足30年目の決意～Professional Autonomyの確立に向けた第一歩を堺から～ 令和3年1月28日(木)、1月29日(金) フェニーチェ堺(ハイブリッド開催・現地5会場+WEB4会場)				
フェニーチェ堺 第1会場 (大ホール)：席数981席				
【開場・受付】9時00分～				
9:30～10:10 【開会式】 挨拶：堺市長・一般財団法人救急振興財団会長 紹介：消防庁・厚生労働省・大阪府・堺市議会・一般社団法人日本救急医学会・一般社団法人日本臨床救急医学会 全国消防長会・一般財団法人全国市町村振興協会・一般社団法人大阪府医師会・一般社団法人堺市医師会 祝辞：消防庁長官・大阪府知事・一般社団法人日本救急医学会代表理事 報告：全国救急隊員シンポジウム運営委員長				
フェニーチェ堺				
第1会場 大ホール (1階)：席数981席	第2会場 小ホール (1階)：席数132席	第3会場 大スタジオ (2階)：席数120席	第4会場 多目的室 (2階)：席数60席	第5会場 文化交流室 (3階)：席数60席
10:20～12:00 <100分> 【特別講演】……………P.20 「時空への挑戦」 ～新たな病院前医療を拓く～ 《講師》 横田 順一郎 (堺市立病院機構) 《司会》 山崎 成昭 (堺市消防局)	10:20～12:00 <100分> 【シンポジウム1】……………P.21 「救急需要対策に向けた取組」 ～救急安心センター事業(＃7119)ほか～ 《座長》 安田 のり子 (仙台市消防局) 《アドバイザー》 嶋津 岳士 (大阪大学大学院) 村上 浩世 (総務省消防庁) 《シンポジスト》 山口 誠 (総務省消防庁) 村松 貴久 (京都市消防局) 辻野 純也 (大阪市消防局) 梅木 裕史 (神戸市消防局) 海馬沢 敬明 (東京消防庁) 須甲 直 (名古屋消防局)	10:20～12:00 <100分> 【参加型ケーススタディ1】……………P.23 「各所属でできる！」 参加型救急教育手法の一方策の提案 ～リアルタイムアンケートシステムを活用して～ 《講師》 澤野 博一 (堺市消防局) 《司会》 南 民衛 (河内長野市消防本部)	10:20～12:00 <100分> 【シンポジウム2】……………P.24 「救命率向上に向けた取組」 ～バイスタンダーCPR・AED 活用の促進をめざして～ 《座長》 林 圭一 (京都市消防局) 《アドバイザー》 鈴木 正之 (自治医科大学) 石見 拓 (京都大学大学院) 《シンポジスト》 高田 翔 (熊本市消防局) 小谷 充 (尾張旭市消防本部) 春山 敬 (高崎市等広域消防局) 大屋 昌宏 (見附市消防本部) 玉井 伸吾 (千葉市消防局) 齋藤 広樹 (仙台市消防局)	10:20～11:50 <90分> 【スキルトレーニング1】……………P.26 「周産期対応」 ～緊急時における分娩助と 新生児蘇生を習得しよう！～ 《講師》 萩田 和秀 (りんくう総合医療センター) 《司会》 大村 信広 (泉州南消防組合) 《指導者》 井上 理恵子 (りんくう総合医療センター) 一瀬 佳彦 (岸和田市消防本部) 寺井 新司 (泉大津市消防本部) 有川 篤志 (貝塚市消防本部) 月木 良和 (泉州南消防組合) 奥村 喜人 (和泉市消防本部) 萬野 義宜 (志岡町消防本部)
休憩 (20分)				
12:20～13:50 <90分> 【シンポジウム3】……………P.20 「指導救命士シンポジウム」 ～我々は病院前の プロフェッショナルに近づいているか～ 《座長》 郡山 一明 (北九州市総合病院) 《シンポジスト》 大久保 直和 (西宮市消防局) 片山 直広 (湖南広域消防局) 河原 利之 (堺市消防局) 上野 隆喜 (函館市消防本部)	12:20～13:50 <90分> 【教育講演1】……………P.22 「感染症と公衆衛生のリテラシーを高めよう」 ～ウイルスに対するからだの抵抗力～ 《講師》 宮坂 昌之 (大阪大学免疫学フロンティア研究センター) 《司会》 石田 知行 (吹田市消防本部)	12:20～13:50 <90分> 【パネルディスカッション1】……………P.23 「地域が抱える救急体制の諸課題への対応策」 ～課題解決に向けたプロセスを共有する～ 《座長》 林田 純人 (大阪市消防局) 《アドバイザー》 田崎 修 (長崎大学病院) 間瀬 則文 (中津川市民病院) 村上 和昭 (愛媛県消防学校) 《ディスカッサント》 棟田 貴志 (西予市消防本部) 岸野 真貴 (姫路市消防局) 春原 晃 (吾妻広域消防本部) 山野井 哲実 (豊中市消防局) 土生田 雅樹 (豊岡市消防本部)	12:20～13:50 <90分> 【参加型ケーススタディ2】……………P.25 「事例に学ぶ救急活動に関する法律問題」 ～あなたならどう対処する？～ 《講師》 橋本 雄太郎 (杏林大学) 《司会》 向井 隆之 (高槻市消防本部)	12:20～13:50 <90分> 【スキルトレーニング2】……………P.26 「病院連絡トレーニング」 ～あなたの“手札”を効果的に使うために～ 《講師》 宮川 幸子 (救急救命九州研修所) 《司会》 澤田 祐久 (救急救命九州研修所) 《指導者》 高瀬 忠 (救急救命九州研修所) 石塚 敦 (救急救命九州研修所) 井筒 智昭 (救急救命九州研修所) 水木 潤一 (救急救命九州研修所) 本田 公司 (救急救命九州研修所) 齋田 誠 (救急救命九州研修所) 田原 啓 (救急救命九州研修所) 中村 隆司 (救急救命九州研修所) 稲田 荘一郎 (救急救命九州研修所)
休憩 (20分)				
14:10～15:40 <90分> 【パネルディスカッション2】……………P.20 「新型コロナウイルス感染症を 疑う傷病者への救急対応」 ～未知のウイルスへの救急対応と課題を共有する～ 《座長》 清武 直志 (東京消防庁) 《アドバイザー》 小堀 真史 (総務省消防庁) 永田 翔 (厚生労働省) 佐々木 淳一 (慶應義塾大学医学部) 《ディスカッサント》 長尾 忍一郎 (横浜市消防局) 古川 保 (長崎市消防局) 秋野 裕介 (名古屋消防局) 升井 淳 (大阪府健康医療部保健医療室) 向井 貴深 (海上保安庁)	14:10～15:40 <90分> 【基調講演1】……………P.22 「新しい脳卒中治療法と病院前 における病院選定のあり方」 ～t-PA療法と血栓回収療法～ 《講師》 飯原 弘二 (国立循環器病研究センター) 《座長》 立岩 修 (北九州市消防局) 《ディスカッサント》 笠原 征爾 (館林地区消防組合) 南 真吾 (大阪府健康医療部保健医療室)	14:10～15:40 <90分> 【シンポジウム4】……………P.23 「外国人傷病者への救急対応」 ～インバウンド対応策～ 《座長》 坂本 剛 (千葉市消防局) 《アドバイザー》 松岡 哲也 (りんくう総合医療センター) 酒井 智彦 (大阪大学医学部附属病院) 《シンポジスト》 岩瀨 広海 (東京消防庁) 平川 勝浩 (岡山市消防局) 武本 洋典 (大阪市消防局) 與那原 健 (那覇市消防局) 高橋 秀樹 (羊蹄山ろく消防組合)	14:10～15:40 <90分> 【教育講演2】……………P.25 「国際蘇生連絡委員会 (ILCOR) CoSTR2020の概要」 《講師》 坂本 哲也 (東京大学医学部救急医学講座) 《司会》 藤原 照洋 (東京消防庁)	14:20～15:50 <90分> 【スキルセミナー】……………P.27 「救急隊員に必要な観察と判断力」 ～視診、触診、聴診のスキルを上げよう！～ 《講師》 田邊 晴山 (東京消防庁消防学校) 《司会》 藤本 行和 (東京消防庁消防学校) 《指導者》 三重野 英樹 (東京消防庁消防学校) 池田 恵理子 (東京消防庁消防学校) 矢吹 剛志 (東京消防庁消防学校) 前佛 享広 (東京消防庁消防学校) 山田 直幸 (東京消防庁消防学校) 小塚 隆司 (東京消防庁消防学校)
休憩 (20分)				
16:00～17:30 <90分> 【パネルディスカッション3】……………P.21 「心肺蘇生を望まない傷病者への救急対応」 ～傷病者の意思の尊重と法的懸念を考える～ 《座長》 松永 真雄 (広島市消防局) 《アドバイザー》 吉岡 敏治 (森ノ宮医療大学) 横田 裕行 (日本体育大学大学院) 《ディスカッサント》 大洞 祐二 (高山市消防本部) 武本 泰典 (大阪市消防局) 鈴木 翔平 (東京消防庁) 太田 祥一 (泉京クリニック) 鞍橋 隆 (柏市消防局)	16:00～17:30 <90分> 【基調講演2】……………P.22 「救急心臓血管治療と病院前 における病院選定のあり方」 ～PCIとECPR～ 《講師》 野々木 宏 (日本蘇生協会の) 《座長》 坂田 保弘 (静岡市消防局) 《ディスカッサント》 佐々木 伸和 (横浜市消防局) 樋本 克徳 (堺市消防局)	16:00～17:30 <90分> 【パネルディスカッション4】……………P.24 「女性救急隊員のさらなる活躍推進」 ～出産・育児休暇後の職場復帰ほか～ 《座長》 鈴木 崇博 (浜松市消防局) 《アドバイザー》 曾田 幸子 (一般財団法人日本防火・防災協会) 加藤 治子 (性暴力救援センター・大阪SACHICO) 《ディスカッサント》 石井 諒子 (東京消防庁) 飯田 美知代 (横浜市消防局) 三上 真智子 (八戸地域広域都市町村圏事務組合) 露木 恵美 (相模原市消防局) 森 彩香 (堺市消防局)	16:00～17:30 <90分> 【教育講演3】……………P.25 「新しい病院前蘇生戦略」 《講師》 畑中 哲生 (救急救命九州研修所) 《司会》 四島 弘 (福岡市消防局)	16:00～17:30 <90分> 【スキルセミナー】……………P.27 「救急隊員に必要な観察と判断力」 ～視診、触診、聴診のスキルを上げよう！～ 《講師》 田邊 晴山 (東京消防庁消防学校) 《司会》 藤本 行和 (東京消防庁消防学校) 《指導者》 三重野 英樹 (東京消防庁消防学校) 池田 恵理子 (東京消防庁消防学校) 矢吹 剛志 (東京消防庁消防学校) 前佛 享広 (東京消防庁消防学校) 山田 直幸 (東京消防庁消防学校) 小塚 隆司 (東京消防庁消防学校)

※席数は感染防止に配慮した席数としています。

基本理念				
すなわち、Professional Autonomyの確立に向けて努力し続けることが必要であると考えます。				
今回、初めて全国救急隊員シンポジウムを大阪府堺市で開催しますが、救急救命士制度発足30年目にあたり、病院前救護のProfessionとして、受身ではなく積極性を意識したシンポジウムにしたいという思いから、メインテーマを「救急救命士制度発足30年目の決意～Professional Autonomyの確立に向けた第一歩を堺から～」としました。「もの始まりなんでも堺」と言われる歴史・文化のまち堺市において、これまでの病院前における救急業務の歴史(変化)を振り返るとともに、そこから得られたOutcome(結果・成果)を明らかにして、時代に即した救急救命士をはじめ救急隊員の役割は益々大きくなっています。				
このような中、同年、救急救命士自身が救急救命士や救急業務に携わる職員に教育(指導・助言)を行う指導救命士制度が発足され、全国における教育体制が整備されました。今後は、救急救命士をはじめ救急隊員が、社会からの信頼をさらに得ることができるよう努めていかなければなりません。そのためには、メディカルコントロール体制の下、救急救命士・救急隊員一人ひとりが病院前救護のProfessionとして、自律心と責任を持って行動するとともに、常に研究心を持って自己研鑽に励むこと、				
WEBセッション会場				
第5会場 文化交流室 (3階)：席数60席	第6会場 (WEB)	第7会場 (WEB)	第8会場 (WEB)	第9会場 (WEB)
10:20～12:00 <100分> 【特別講演】……………P.20 「時空への挑戦」 ～新たな病院前医療を拓く～ 《講師》 横田 順一郎 (堺市立病院機構) 《司会》 山崎 成昭 (堺市消防局)	10:20～12:00 <100分> 【一般発表1】……………P.27 救急活動1 (外因性)	10:20～12:00 <100分> 【一般発表2】……………P.29 応急手当・救急普及啓発	10:20～12:00 <100分> 【一般発表3】……………P.32 搬送困難症例・連携	10:20～12:00 <100分> 【一般発表4】……………P.34 通信指令・口頭指導
《座長》 横山 英生 (池田市消防本部) 《助言者》 成田 麻衣子 (りんくう総合医療センター) 藤本 真司 (伊丹市消防局) 《発表者》 佐山 真也 (大津市消防局) 花田 靖治 (駿東伊豆消防本部) 畑 正教 (加古川市消防本部) 清水 崇史 (松本広域消防局) 嶋崎 英正 (埼玉西部消防局) 中島 美絵 (埼玉西部消防局) 山口 卓也 (奈良県広域消防組合) 鳴島 吉和 (埼玉西部消防局)	《座長》 泉 勝人 (茨木市消防本部) 《助言者》 西本 泰久 (京都橋大学) 安原 誠吾 (奈良市消防局) 《発表者》 宇井 彰浩 (横須賀市消防局) 野村 陽介 (さいたま市消防局) 上湯 賢志 (始良市消防本部) 中村 匠志 (豊田市消防局) 西田 勝太 (名張市消防本部) 萩原 祐樹 (西はりま消防局) 村山 佑樹 (奈良県広域消防組合) 権正 元寛 (奈良県広域消防組合)	《座長》 岩崎 健太 (八尾市消防本部) 《助言者》 清端 康光 (大阪府立大学大学院) 西岡 秀明 (西宮市消防局) 《発表者》 吉村 彰二 (京都市消防局) 岡澤 智孝 (高崎市等広域消防局) 西岡 秀明 (西宮市消防局) 金谷 凜斗 (西はりま消防組合) 杉浦 洋介 (豊田市消防局) 濱野 哲也 (石橋地区消防組合) 金谷 雄介 (石橋地区消防組合) 福澤 西岡 (西宮市消防局) 川上 英祐 (福山地区消防組合)	《座長》 前本 了一 (富田林市消防本部) 《助言者》 清端 康光 (大阪府立大学大学院) 大家 伸也 (熊本・伊都地域消防指令センター) 《発表者》 金城 万里奈 (小田原市消防本部) 澤田 淳 (白山市等広域消防本部) 鈴木 慎也 (相模原市消防局) 川端 まどか (大分市消防局) 大類 拓也 (川崎市消防局) 佐藤 剛 (西宮市消防局) 西岡 明 (西宮市消防局) 林 英路 (大垣消防組合)	
会場設営 (30分) 入場不可				
12:20～13:50 <90分> 【シンポジウム3】……………P.20 「指導救命士シンポジウム」 ～我々は病院前の プロフェッショナルに近づいているか～ 《座長》 郡山 一明 (北九州市総合病院) 《シンポジスト》 大久保 直和 (西宮市消防局) 片山 直広 (湖南広域消防局) 河原 利之 (堺市消防局) 上野 隆喜 (函館市消防本部)	12:20～13:50 <90分> 【教育講演1】……………P.22 「感染症と公衆衛生のリテラシーを高めよう」 ～ウイルスに対するからだの抵抗力～ 《講師》 宮坂 昌之 (大阪大学免疫学フロンティア研究センター) 《司会》 石田 知行 (吹田市消防本部)	12:20～13:50 <90分> 【パネルディスカッション1】……………P.23 「地域が抱える救急体制の諸課題への対応策」 ～課題解決に向けたプロセスを共有する～ 《座長》 林田 純人 (大阪市消防局) 《アドバイザー》 田崎 修 (長崎大学病院) 間瀬 則文 (中津川市民病院) 村上 和昭 (愛媛県消防学校) 《ディスカッサント》 棟田 貴志 (西予市消防本部) 岸野 真貴 (姫路市消防局) 春原 晃 (吾妻広域消防本部) 山野井 哲実 (豊中市消防局) 土生田 雅樹 (豊岡市消防本部)	12:20～13:50 <90分> 【参加型ケーススタディ2】……………P.25 「事例に学ぶ救急活動に関する法律問題」 ～あなたならどう対処する？～ 《講師》 橋本 雄太郎 (杏林大学) 《司会》 向井 隆之 (高槻市消防本部)	12:20～13:50 <90分> 【スキルトレーニング2】……………P.26 「病院連絡トレーニング」 ～あなたの“手札”を効果的に使うために～ 《講師》 宮川 幸子 (救急救命九州研修所) 《司会》 澤田 祐久 (救急救命九州研修所) 《指導者》 高瀬 忠 (救急救命九州研修所) 石塚 敦 (救急救命九州研修所) 井筒 智昭 (救急救命九州研修所) 水木 潤一 (救急救命九州研修所) 本田 公司 (救急救命九州研修所) 齋田 誠 (救急救命九州研修所) 田原 啓 (救急救命九州研修所) 中村 隆司 (救急救命九州研修所) 稲田 荘一郎 (救急救命九州研修所)
セッション移行 (20分)				
12:20～13:50 <90分> 【一般発表5】……………P.28 救急需要対策1 (高齢社会・転院搬送)	12:20～13:50 <90分> 【一般発表6】……………P.30 教育1	12:20～13:50 <90分> 【一般発表7】……………P.32 感染防止対策1	12:20～13:50 <90分> 【一般発表8】……………P.35 処置範囲拡大	12:20～13:50 <90分> 【一般発表9】……………P.28 調査・研究1
《座長》 山地 真輔 (松原市消防本部) 《助言者》 伊藤 重彦 (北九州市立八幡病院) 長岡 敏信 (下関市消防本部) 《発表者》 小原 康尚 (瀬戸市消防本部) 関 健太郎 (尼崎市消防局) 奥山 和貴子 (秋田市消防本部) 山下 拓哉 (彦根市消防本部) 阿比留 幸貴 (福岡市消防局) 柴口 健一 (伊丹市消防局) 橋本 和弥 (奈良県広域消防組合) 池水 真実 (富山市消防局)	《座長》 小方 英治 (交野市消防本部) 《助言者》 鍛冶 有登 (岸和田徳洲会病院) 木下 和哉 (加古川市消防本部) 《発表者》 村瀬 政幸 (愛西市消防本部) 矢敷 和也 (白山市等広域消防本部) 山下 拓哉 (彦根市消防本部) 佐藤 玲緒奈 (北山北広域市町村圏組合) 二神 平 (東温市消防本部) 油布 志朗 (大分市消防局) 野村 純一 (十日町地域消防本部)	《座長》 宮下 健二 (摂津市消防本部) 《助言者》 林下 浩士 (大阪市立総合医療センター) 今村 俊俊 (霧島市消防局) 《発表者》 大島 悠 (奈良地区消防本部) 眞鍋 哲也 (岐阜県危機管理部) 迫 裕一 (仙台市消防局) 水原 源也 (北九州市消防局) 北村 浩一 (石橋地区消防組合) 篤田 豊 (埼玉県危機管理防災部) 中澤 伸英 (坂戸・鶴ヶ島消防組合)	《座長》 出水 将統 (泉大津市消防本部) 《助言者》 植嶋 利文 (近畿大学病院救命救急センター) 牛田 雅三 (豊橋市消防本部) 《発表者》 安武 匡紀 (千葉市消防局) 辻岡 栄亮 (奈良県広域消防組合) 園田 真也 (久留米広域消防本部) 落合 聡 (栃木市消防本部) 西本 和樹 (奈良県広域消防組合) 川島 英和 (東京消防庁) 橋 知里 (東京消防庁)	《座長》 中川 陽介 (守口市市門東市消防組合) 《助言者》 中尾 彰太 (りんくう総合医療センター) 栗野 孝至 (大津市消防局) 《発表者》 駒井 幸人 (東京消防庁) 櫻井 啓 (東京消防庁) 百々瀬 穂 (埼玉県中央広域消防本部) 松岡 秀俊 (岡山市消防局) 本間 裕太郎 (蒸・弥生総合事務組合) 最所 幸平 (佐賀広域消防局) 小山 剛広 (伊勢原市消防本部)
会場設営 (30分) 入場不可				
14:10～15:40 <90分> 【パネルディスカッション2】……………P.20 「新型コロナウイルス感染症を 疑う傷病者への救急対応」 ～未知のウイルスへの救急対応と課題を共有する～ 《座長》 清武 直志 (東京消防庁) 《アドバイザー》 小堀 真史 (総務省消防庁) 永田 翔 (厚生労働省) 佐々木 淳一 (慶應義塾大学医学部) 《ディスカッサント》 長尾 忍一郎 (横浜市消防局) 古川 保 (長崎市消防局) 秋野 裕介 (名古屋消防局) 升井 淳 (大阪府健康医療部保健医療室) 向井 貴深 (海上保安庁)	14:10～15:40 <90分> 【基調講演1】……………P.22 「新しい脳卒中治療法と病院前 における病院選定のあり方」 ～t-PA療法と血栓回収療法～ 《講師》 飯原 弘二 (国立循環器病研究センター) 《座長》 立岩 修 (北九州市消防局) 《ディスカッサント》 笠原 征爾 (館林地区消防組合) 南 真吾 (大阪府健康医療部保健医療室)	14:10～15:40 <90分> 【シンポジウム4】……………P.23 「外国人傷病者への救急対応」 ～インバウンド対応策～ 《座長》 坂本 剛 (千葉市消防局) 《アドバイザー》 松岡 哲也 (りんくう総合医療センター) 酒井 智彦 (大阪大学医学部附属病院) 《シンポジスト》 岩瀨 広海 (東京消防庁) 平川 勝浩 (岡山市消防局) 武本 洋典 (大阪市消防局) 與那原 健 (那覇市消防局) 高橋 秀樹 (羊蹄山ろく消防組合)	14:10～15:40 <90分> 【教育講演2】……………P.25 「国際蘇生連絡委員会 (ILCOR) CoSTR2020の概要」 《講師》 坂本 哲也 (東京大学医学部救急医学講座) 《司会》 藤原 照洋 (東京消防庁)	14:20～15:50 <90分> 【スキルセミナー】……………P.27 「救急隊員に必要な観察と判断力」 ～視診、触診、聴診のスキルを上げよう！～ 《講師》 田邊 晴山 (東京消防庁消防学校) 《司会》 藤本 行和 (東京消防庁消防学校) 《指導者》 三重野 英樹 (東京消防庁消防学校) 池田 恵理子 (東京消防庁消防学校) 矢吹 剛志 (東京消防庁消防学校) 前佛 享広 (東京消防庁消防学校) 山田 直幸 (東京消防庁消防学校) 小塚 隆司 (東京消防庁消防学校)
セッション移行 (20分)				
14:10～15:40 <90分> 【一般発表9】……………P.28 調査・研究1	14:10～15:40 <90分> 【一般発表10】……………P.31 テロ災害・多数傷病者	14:10～15:40 <90分> 【一般発表11】……………P.33 救急需要対策2 (労務管理等)	14:10～15:40 <90分> 【一般発表12】……………P.35 ドクターカー	14:10～15:40 <90分> 【一般発表13】……………P.29 教育2
《座長》 中川 陽介 (守口市市門東市消防組合) 《助言者》 中尾 彰太 (りんくう総合医療センター) 栗野 孝至 (大津市消防局) 《発表者》 駒井 幸人 (東京消防庁) 櫻井 啓 (東京消防庁) 百々瀬 穂 (埼玉県中央広域消防本部) 松岡 秀俊 (岡山市消防局) 本間 裕太郎 (蒸・弥生総合事務組合) 最所 幸平 (佐賀広域消防局) 小山 剛広 (伊勢原市消防本部)	《座長》 山野 一郎 (和歌山市消防局) 《助言者》 中 大輔 (日本赤十字社和歌山医療センター) 宮本 守 (高崎市等広域消防局) 《発表者》 稲垣 祐也 (川崎市消防局) 光 誠一郎 (京都市消防局) 小泉 大空 (千葉市消防局) 鈴木 貴也 (静岡市消防局) 鈴木 貴也 (静岡市消防局) 松浦 裕樹 (福岡市消防局) 花本 健史 (大阪市消防局) 佐藤 雄紀 (尼崎市消防局) 田端 健二 (東京消防庁)	《座長》 山野 真弘 (大阪狭山市消防本部) 《助言者》 伊藤 雪絵 (奈良県立医科大学附属病院) 松岡 利満 (船橋市消防局) 《発表者》 光 誠一郎 (京都市消防局) 小泉 大空 (千葉市消防局) 鈴木 貴也 (静岡市消防局) 鈴木 貴也 (静岡市消防局) 松浦 裕樹 (福岡市消防局) 花本 健史 (大阪市消防局) 佐藤 雄紀 (尼崎市消防局) 田端 健二 (東京消防庁)	《座長》 井上 雅人 (枚方屋屋川消防組合) 《助言者》 北岸 英樹 (ペルランド総合病院) 三代 正和 (大分市消防局) 《発表者》 深谷 貴弘 (白河地方広域市町村圏消防本部) 佐藤 章則 (丹羽広域事務組合) 今井 智大 (さいたま市消防局) 石塚 健太郎 (空門市消防本部) 平玉 龍之助 (岡山市消防局) 山浦 正 (日立市消防本部) 山田 良介 (埼玉県中央広域消防本部)	《座長》 田中 博之 (高崎市等広域消防局) 《助言者》 大嶋 清宏 (群馬大学医学部附属病院) 笠原 俊興 (新潟市消防局) 《発表者》 園尾 隆晴 (神戸市消防局) 茂垣 大作 (川口市消防局) 増子 大輔 (鶴山地方広域消防組合) 松崎 刀磨 (広島市消防局) 三浦 知美 (奈良市消防局) 吉川 洋 (広島市消防局) 佐藤 卓也 (駿東伊豆消防本部)
セッション移行 (20分)				
16:00～17:30 <90分> 【一般発表13】……………P.29 教育2	16:00～17:30 <90分> 【一般発表14】……………P.31 感染防止対策2	16:00～17:30 <90分> 【一般発表15】……………P.34 救急活動2 (CPA)	16:00～17:30 <90分> 【一般発表16】……………P.36 調査・研究2	16:00～17:30 <90分> 【一般発表13】……………P.29 教育2
《座長》 田中 博之 (高崎市等広域消防局) 《助言者》 大嶋 清宏 (群馬大学医学部附属病院) 笠原 俊興 (新潟市消防局) 《発表者》 園尾 隆晴 (神戸市消防局) 茂垣 大作 (川口市消防局) 増子 大輔 (鶴山地方広域消防組合) 松崎 刀磨 (広島市消防局) 三浦 知美 (奈良市消防局) 吉川 洋 (広島市消防局) 佐藤 卓也 (駿東伊豆消防本部)	《座長》 西村 達也 (豊中市消防局) 《助言者》 西内 辰也 (兵庫県立尼崎総合医療センター) 根尾 惣啓 (福岡市消防局) 《発表者》 濱田 陽平 (横浜市消防局) 田中 健 (神戸市消防局) 清水 祐太 (栃木市消防本部) 上村 浩嗣 (熊本市消防局) 益合 純 (仙台市消防局) 大熊 聖介 (岡山市消防局) 若林 翔 (東京消防庁)	《座長》 井上 崇 (島本町消防本部) 《助言者》 町田 浩志 (原町赤十字病院) 根原 弘幸 (新潟市消防局) 《発表者》 濱田 陽平 (横浜市消防局) 小林 佑次 (東京消防庁) 中島 寛己 (鳥取県東部広域行政事務組合) 山崎 真悟 (横須賀市消防局) 神田 貴章 (伊予消防等事務組合) 谷本 孝介 (三原市消防局) 土屋 健一 (伊西地区消防組合)	《座長》 依田 崇 (箕面市消防本部) 《助言者》 臼井 章浩 (堺市立総合医療センター) 財部 弘幸 (福岡市消防局) 《発表者》 中久木 圭樹 (佐倉市八街市湯々井町消防組合) 廣川 正貴 (大田東部地区事務組合) 石津 秀義 (鹿島地方事務組合) 大塚 光司 (豊中市消防局) 安藤 英彦 (高崎市等広域消防局) 福富 崇司 (岡山市消防局) 大井田 誠 (高崎市等広域消防局)	《座長》 田中 博之 (高崎市等広域消防局) 《助言者》 大嶋 清宏 (群馬大学医学部附属病院) 笠原 俊興 (新潟市消防局) 《発表者》 園尾 隆晴 (神戸市消防局) 茂垣 大作 (川口市消防局) 増子 大輔 (鶴山地方広域消防組合) 松崎 刀磨 (広島市消防局) 三浦 知美 (奈良市消防局) 吉川 洋 (広島市消防局) 佐藤 卓也 (駿東伊豆消防本部)

※席数は感染防止に配慮した席数としています。

